

2025年大阪・関西万博外国人訪問者の意向調査

第2回速報〈続報〉

2025年11月

 **DBJ** 株式会社日本政策投資銀行
関西支店

協力  **DBJ** DBJ デジタルソリューションズ
日本政策投資銀行グループ

アンケート調査概要

調査目的	大阪・関西万博開催期間における訪日外国人の国内訪問先・関心等を把握し分析する
調査方法	対面でのアンケート調査（タブレット使用）
調査場所	西日本旅客鉄道（JR）桜島駅
調査日時	2025年9月1日～9月12日の平日（10日間） 各日8:00～20:00 【参考】6月調査／2025年6月3日～6月16日の平日（10日間） 各日8:00～20:00
調査対象	JR桜島駅を利用する訪日外国人
回答者数	255人 【参考】6月調査／341人
協力会社	DBJデジタルソリューションズ（株） （株）サーベイリサーチセンター大阪事務所

※1. 今回は10月に公表した第2回速報の続報として、速報で取り上げなかった質問項目の回答を集計・公表するもの

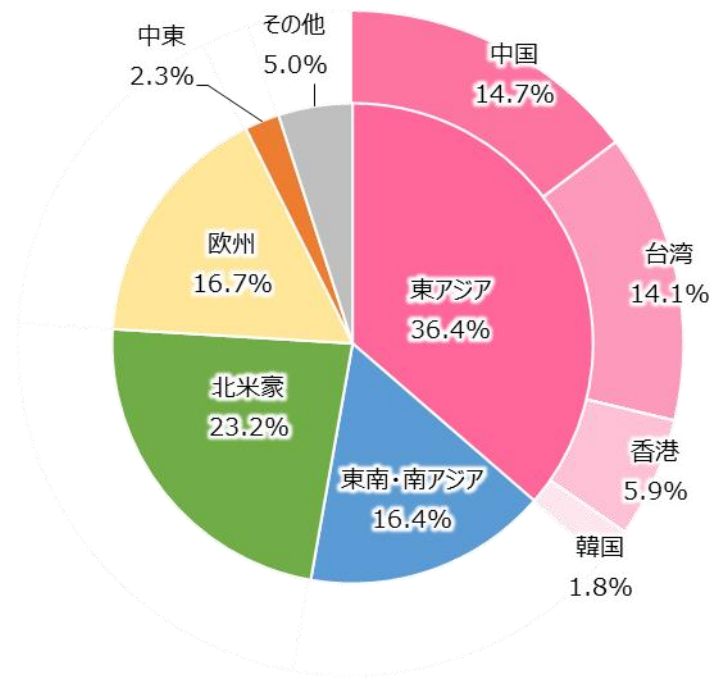
※2. p.2の大阪・関西万博訪問者の国籍は第2回速報の再掲、その他は新規掲載

① 大阪・関西万博訪問者※の国籍

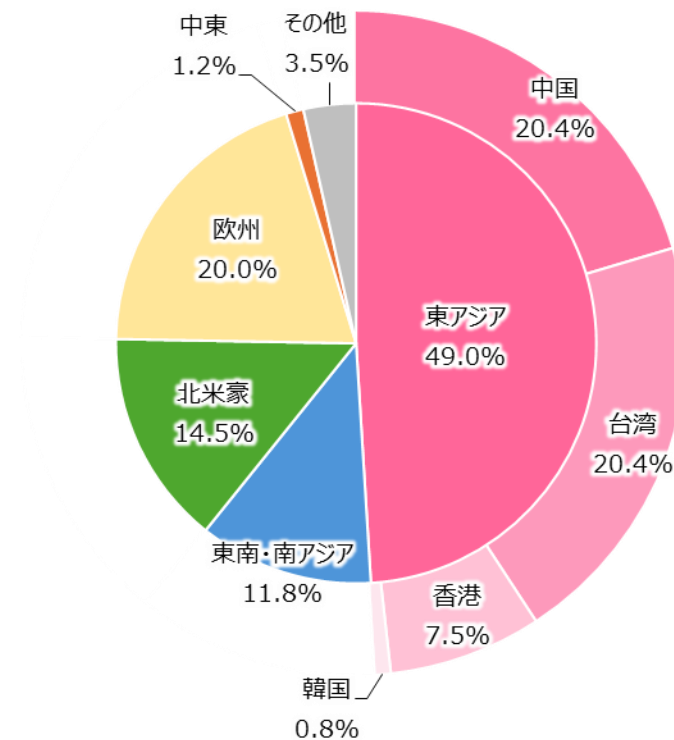
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、6月調査と比較して東アジアの比率が高くなっている（49.0%）。
- 9月調査の国籍を地域別にみると、東アジア（49.0%）、欧州（20.0%）、北米豪（14.5%）の順に比率が高い。東アジア地域では、中国と台湾が同率（20.4%）で最も多く、次いで香港（7.5%）、韓国（0.8%）の順となっている。

【参考】6月調査



9月調査

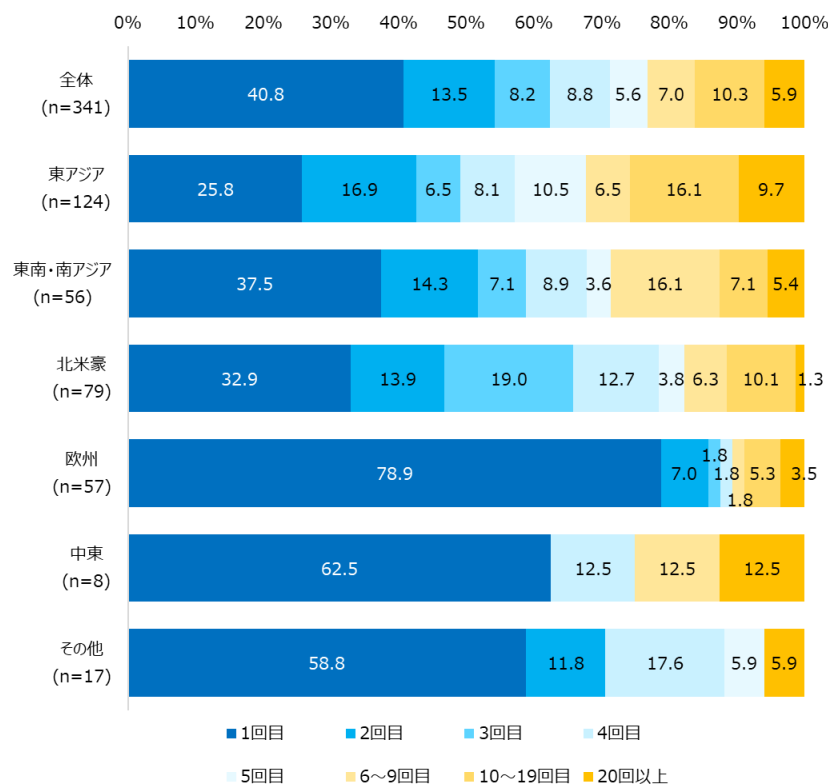


② 大阪・関西万博訪問者※の訪日回数

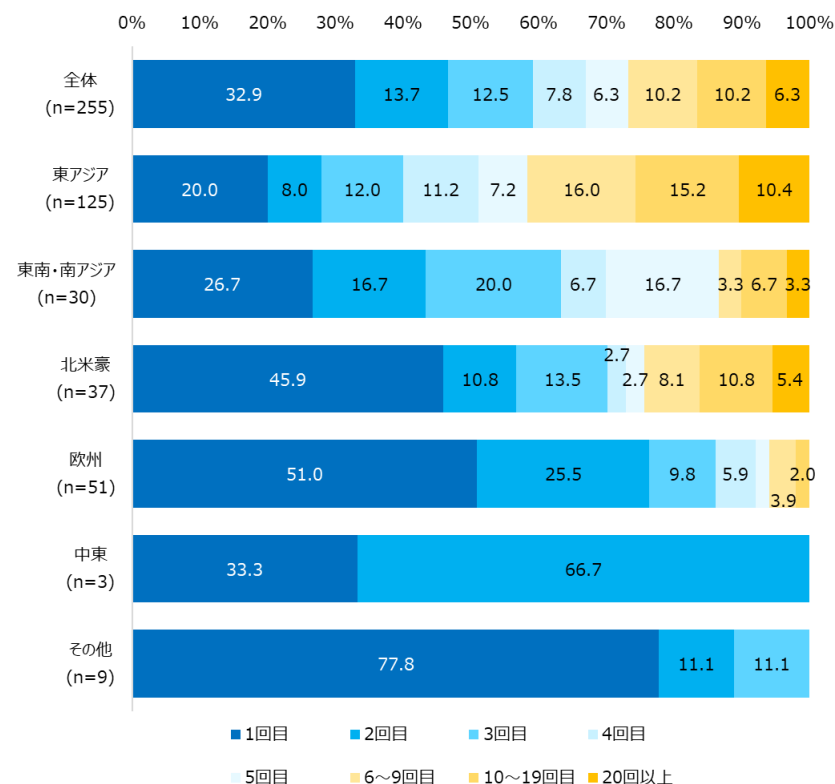
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、6月調査と同様に、全体では「1回目」（32.9%）、「2回目」（13.7%）の比率が高かった。北米豪とその他は6月調査と比較して「1回目」が増加しているが、他のエリアでは2回目以上のリピーターが増加している。
- 9月調査の国・地域別では、欧州やその他は「1回目」が5割を超えて高く、東アジアは2回目以上の訪日が8割と最も高くなっている。

【参考】6月調査



9月調査



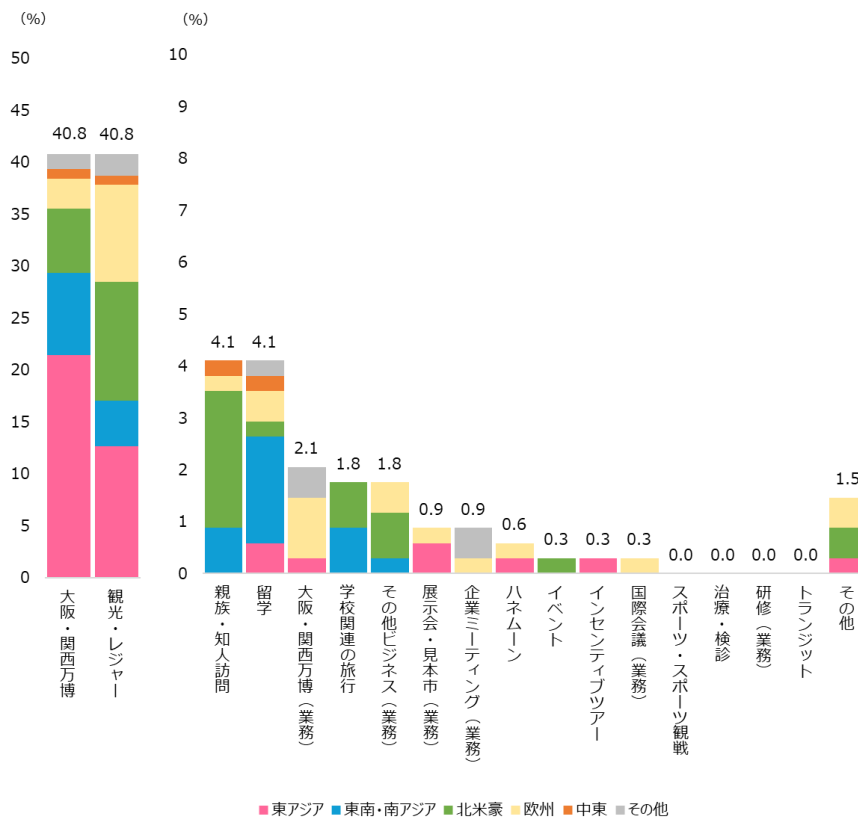
備考：1.両図表とも有効回答者数比（6月調査 n=341、9月調査 n=255）

③ 大阪・関西万博訪問者※の訪日の主目的

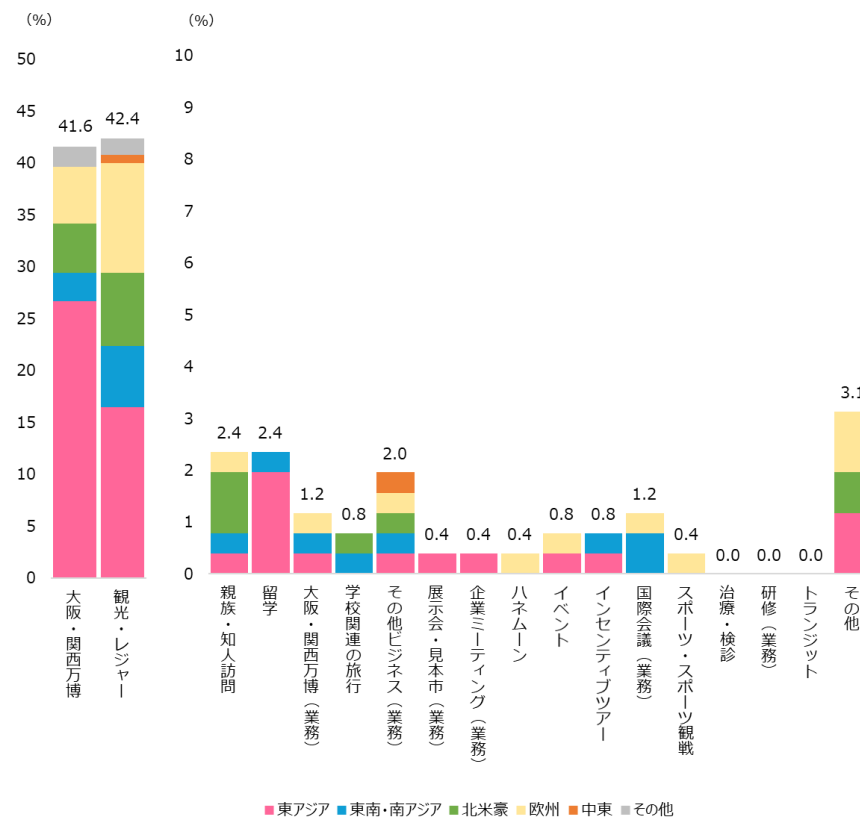
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、6月調査とトップ2は変わらず、「観光・レジャー」（42.4%）、「大阪・関西万博」（41.6%）の比率が高かった。
- 9月調査の国籍割合では、「大阪・関西万博」は東アジアが6割を超えている。

【参考】6月調査



9月調査



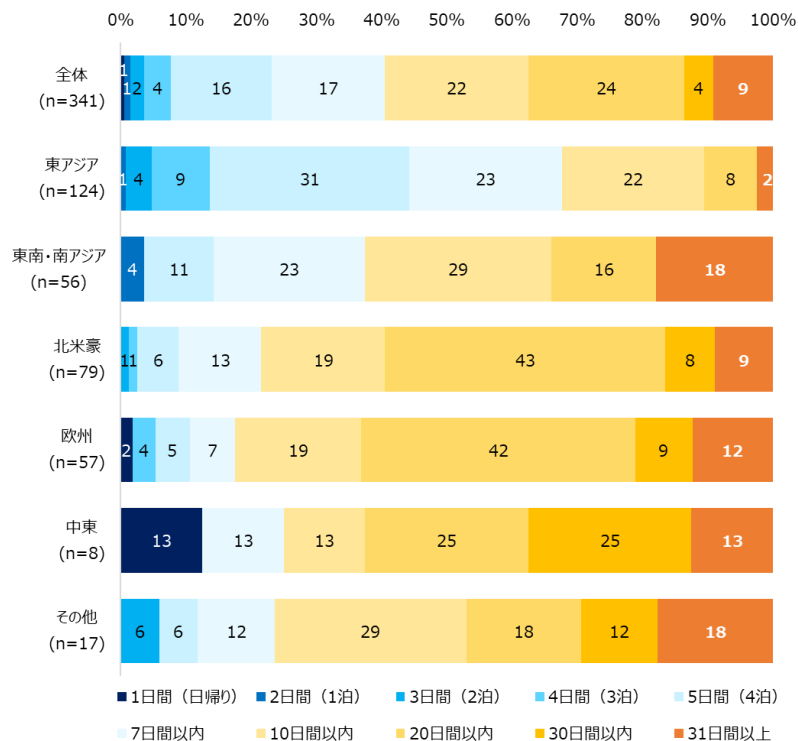
備考：1.両図表とも有効回答者数比（6月調査 n=341、内訳：東アジア 124、東南・南アジア 56、北米豪 79、欧州 57、中東 8、その他 17）
（9月調査 n=255、内訳：東アジア 125、東南・南アジア 30、北米豪 37、欧州 51、中東 3、その他 9）

④ 大阪・関西万博訪問者※の日本滞在日数（国・地域別）

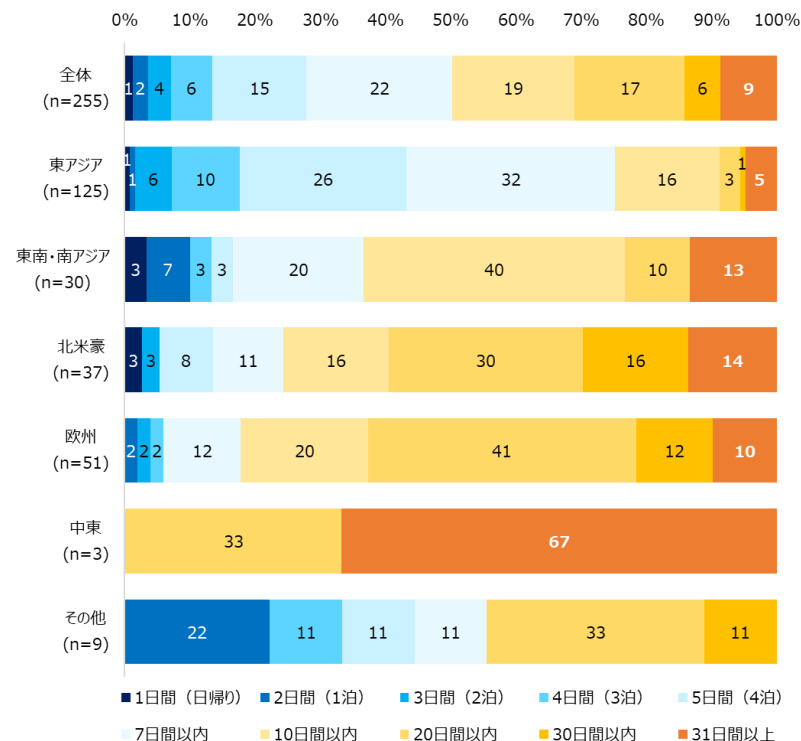
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、全体の滞在日数は6～7日間（22%）、8～10日間（19%）、11～20日間（17%）の順で多くなっており、6月調査とは異なる結果となった。
- 9月調査の国・地域別では、東アジアは1週間以下の滞在が多いが、北米豪や欧州は7割以上が8日間以上の滞在となっている。

【参考】6月調査



9月調査



備考：1.両図表とも有効回答者数比

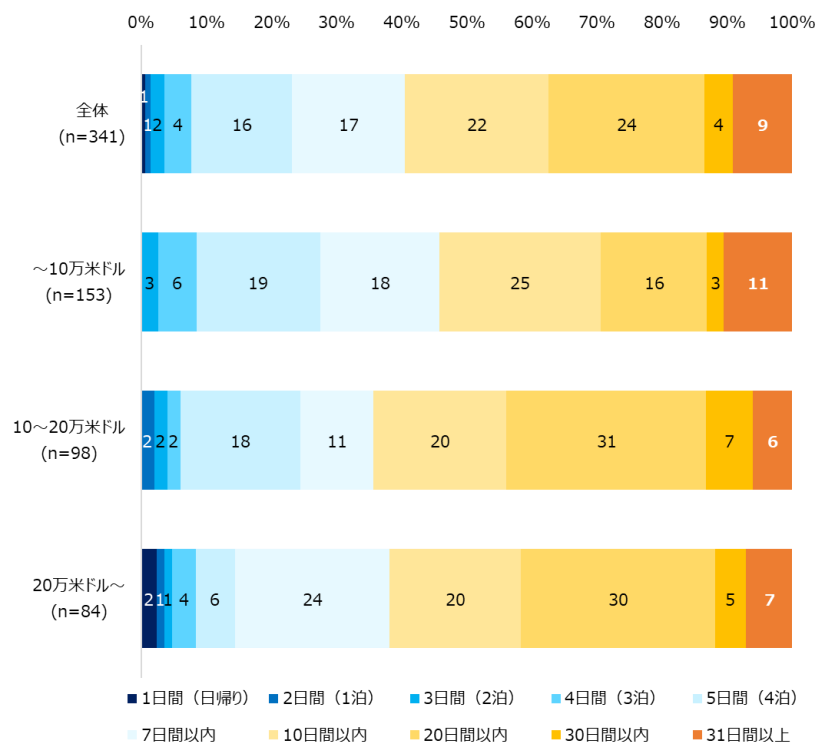
2.両図表は数値の小数点第1位を四捨五入しているため、構成比の数値を合計しても必ずしも100%とはならない

⑤ 大阪・関西万博訪問者※の日本滞在日数（世帯年収別）

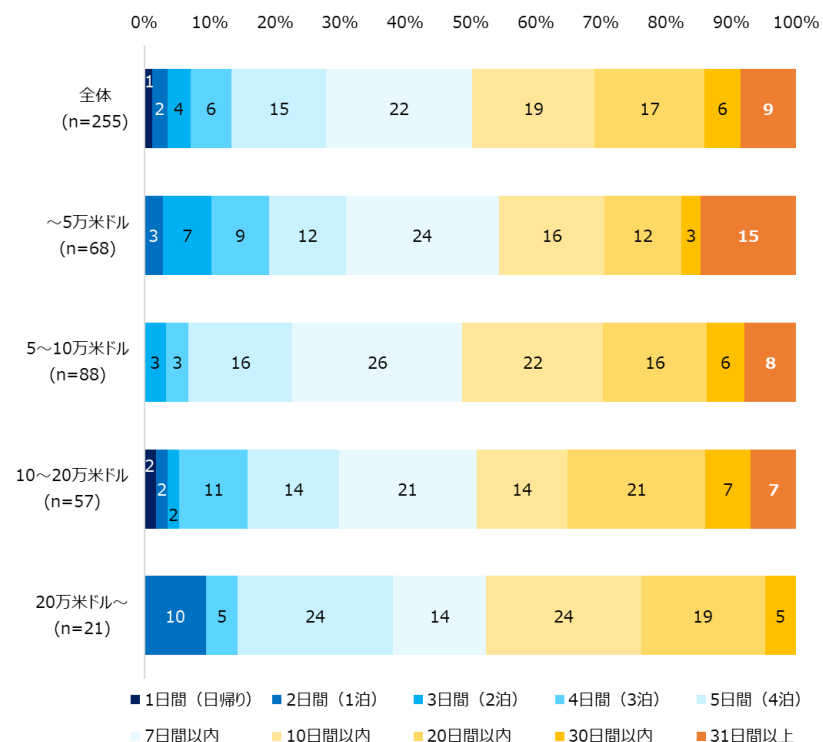
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、6月調査の全体で最も高かった11～20日間（24%）が17%に低下した。特に、10万米ドル以上の高世帯年収層が、6月調査比20%超低下した。
- 9月調査の世帯年収別では、5～10万米ドルで8日以上と最も高くなっている。

【参考】6月調査



9月調査



備考：1.6月調査から選択肢を一部変更

2.両図表とも有効回答者数比

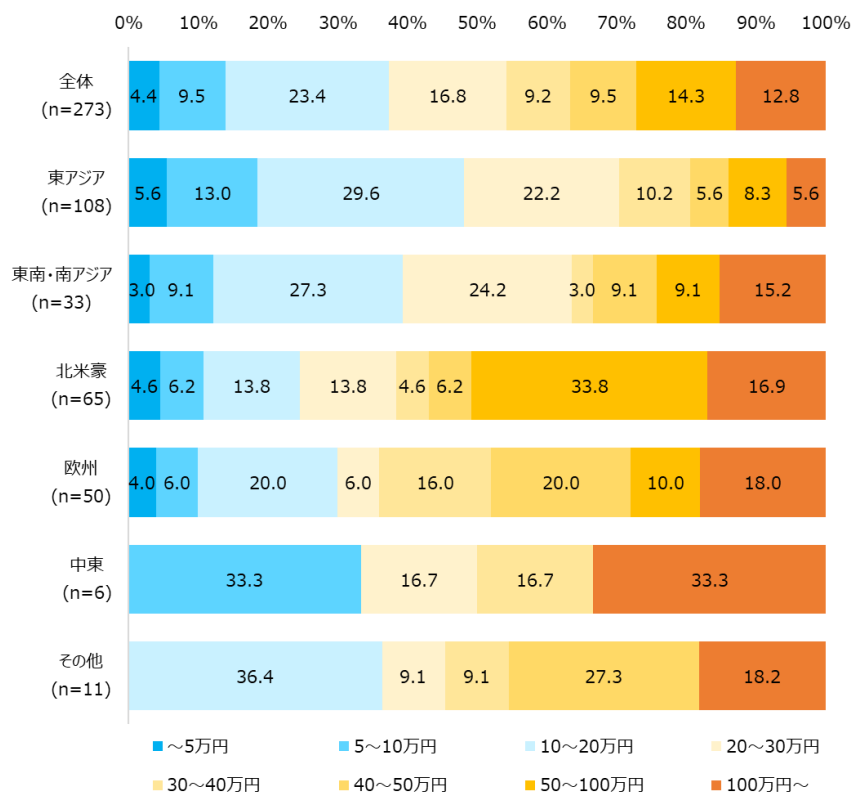
3.両図表は数値の小数点第1位を四捨五入しているため、構成比の数値を合計しても必ずしも100%とはならない

⑥ 大阪・関西万博訪問者※¹の日本滞在中の総支出額※²

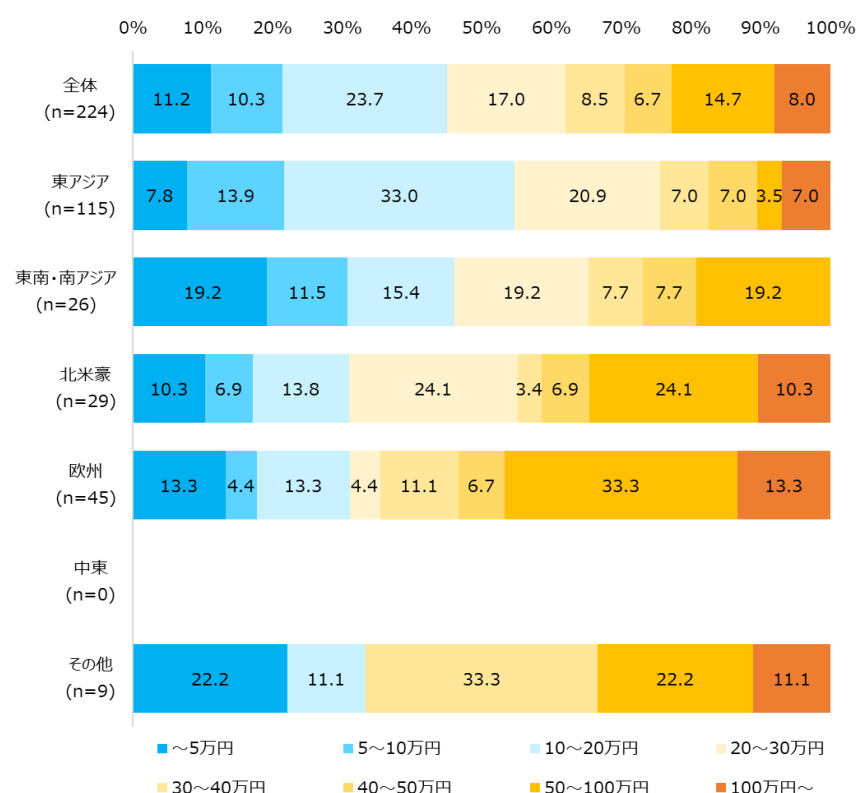
※¹訪問予定者を含む ※²支出予定含む

- 9月調査では、6月調査とTOP3は変わらず、10～20万円（23.7%）、20～30万円（17.0%）、50～100万円（14.7%）の順で多かった。
- 9月調査の国・地域別では、10～20万円は東アジア、20～30万円は北米豪、50～100万円は欧州の回答比率が高かった。

【参考】6月調査



9月調査



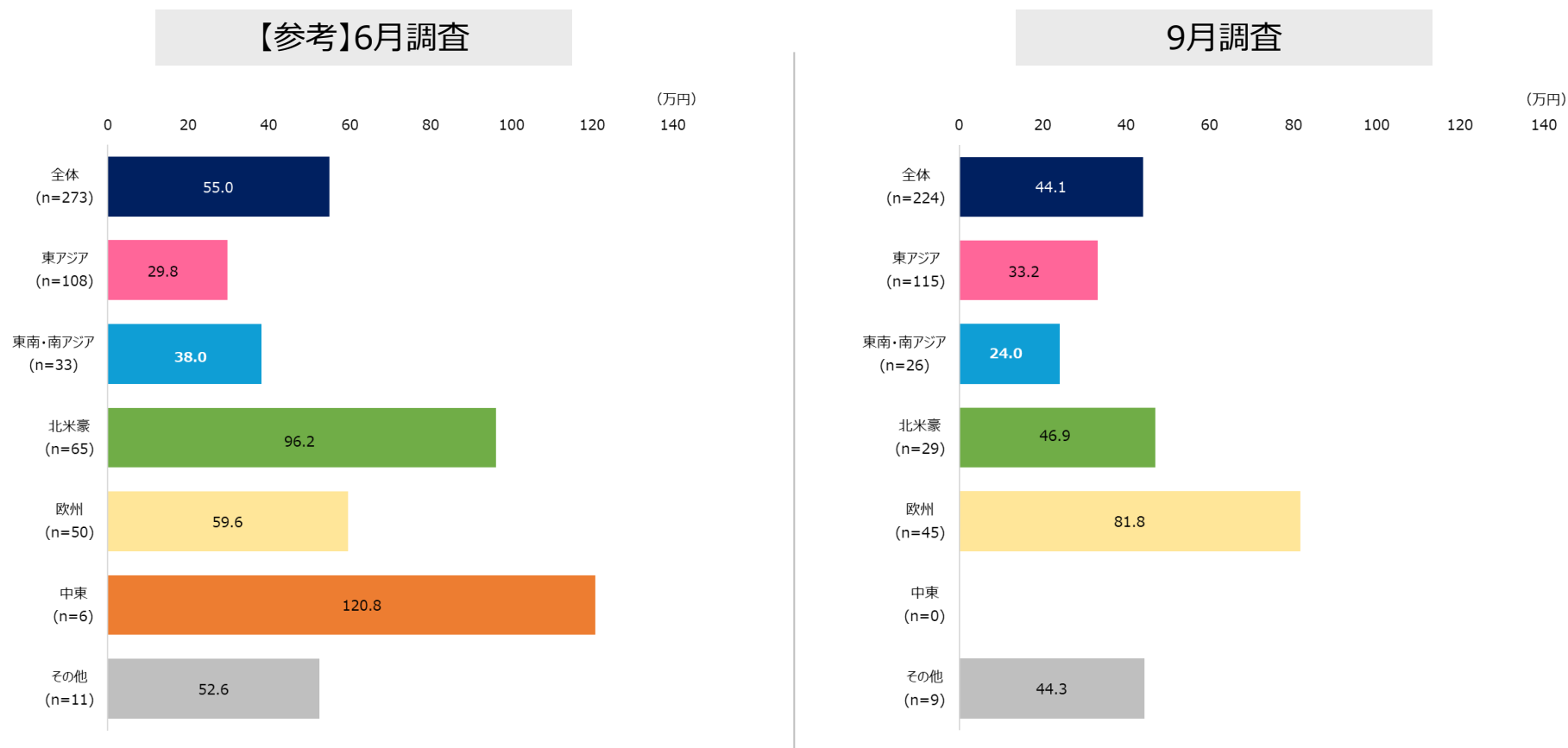
備考：1.円換算、6月調査 1ドル＝143.6円（2025年6月2日時点）、9月調査 1ドル＝147.3円（2025年9月1日時点）

2.両図表とも有効回答者数比

⑦ 大阪・関西万博訪問者※¹の日本滞在中の平均総支出額※²

※¹訪問予定者を含む ※²支出予定含む

- 9月調査では、6月調査と比較して全体で10.9万円減少した。
- 9月調査の国・地域別では、6月調査から22.2万円増加した欧州が最も多く（81.8万円）、49.3万円減少した北米豪（46.9万円）が次いで高かった。



備考：1.円換算、6月調査 1ドル＝143.6円（2025年6月2日時点）、9月調査 1ドル＝147.3円（2025年9月1日時点）

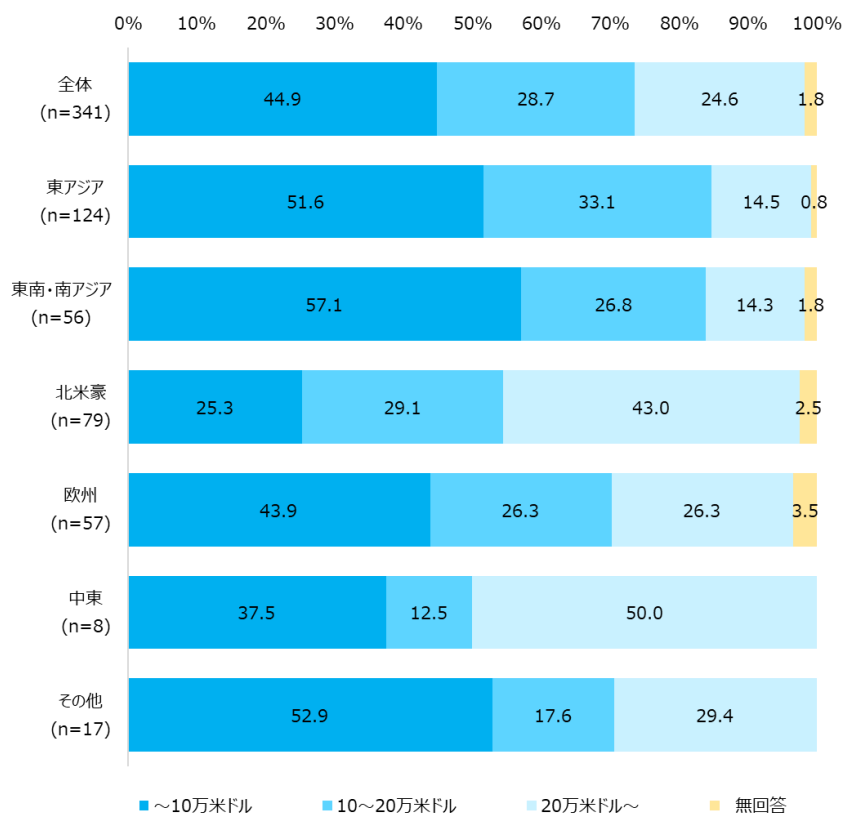
2.両図表とも有効回答者数比

⑧ 大阪・関西万博訪問者※の世帯年収

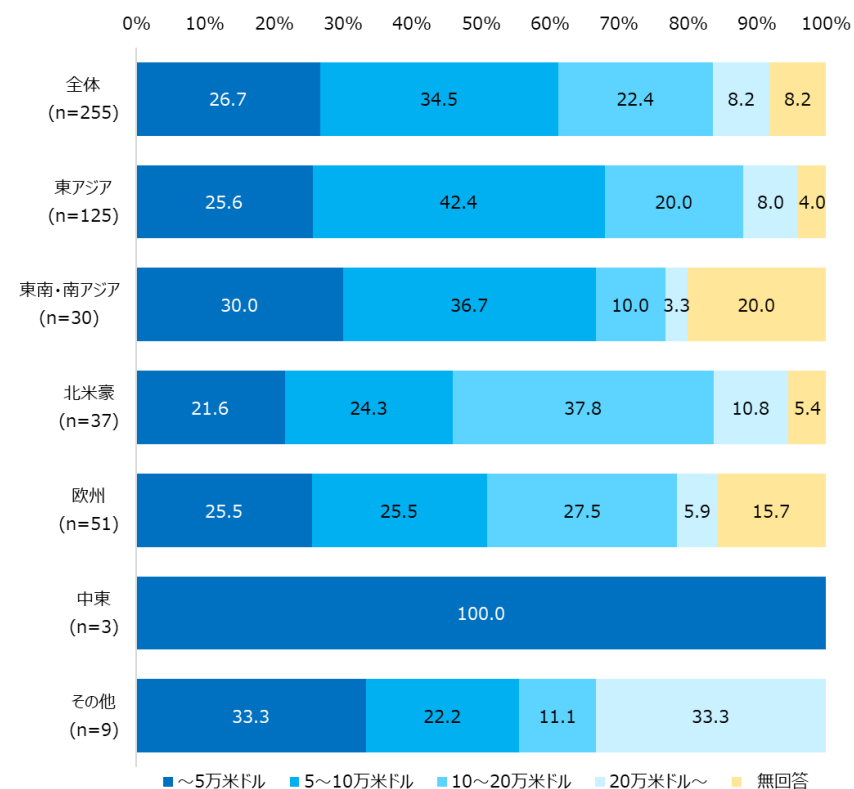
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、6月調査と比較して20万米ドル以上の比率が低下した（8.2%）。
- 9月調査の国・地域別では、東アジアや東南・南アジアでは5万米ドル以上10万米ドル未満が最も多く、北米豪や欧州では10万米ドル以上20万米ドル未満が最も多い。

【参考】6月調査



9月調査



備考：1.6月調査から選択肢を一部変更 2.両図表とも有効回答者数比

3.6月調査 1ドル=143.6円（2025年6月3日時点）を前提に10万米ドルを日本円に換算すると約1,436万円

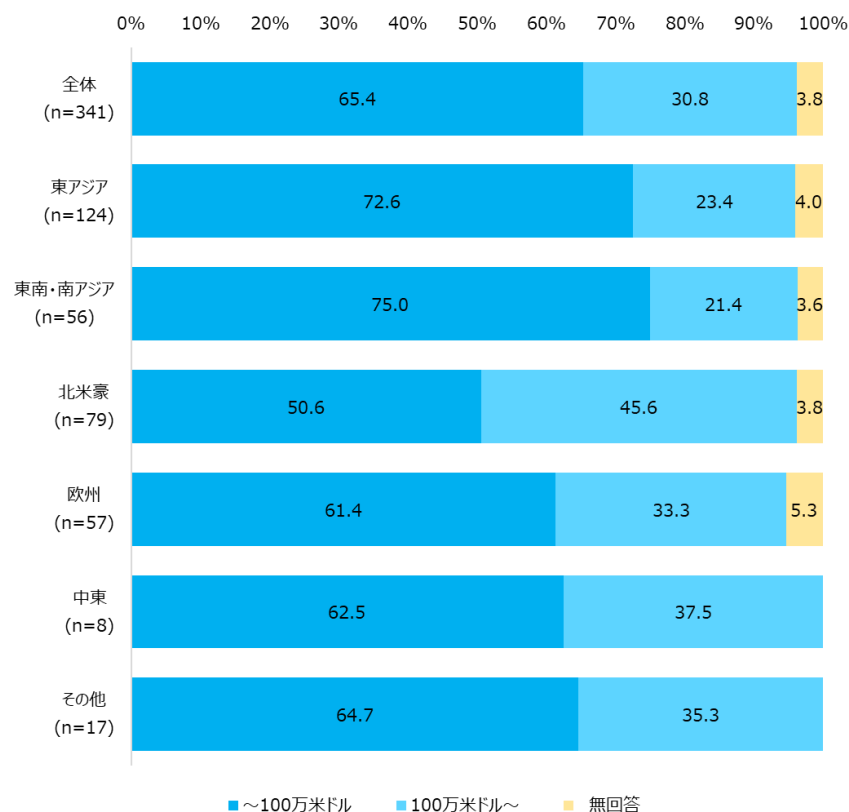
4.9月調査 1ドル=147.3円（2025年9月1日時点）を前提に10万米ドルを日本円に換算すると約1,473万円

⑨ 大阪・関西万博訪問者※の世帯の純金融資産保有額

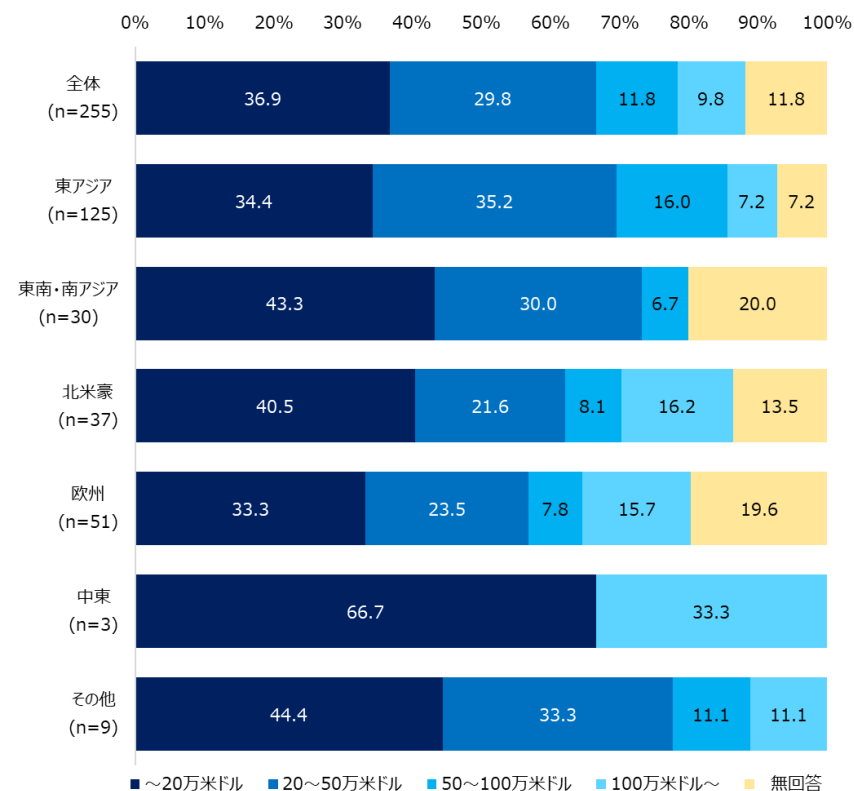
※訪問予定者を含む

- 9月調査では、6月調査と比較して100万米ドル以上の比率が低下した（9.8%）。
- 9月調査の国・地域別では、東アジアでは20万米ドル以上50万米ドル未満が最も多く、それ以外の地域では20万米ドル未満が最も多い。

【参考】6月調査



9月調査



備考：1.6月調査から選択肢を一部変更

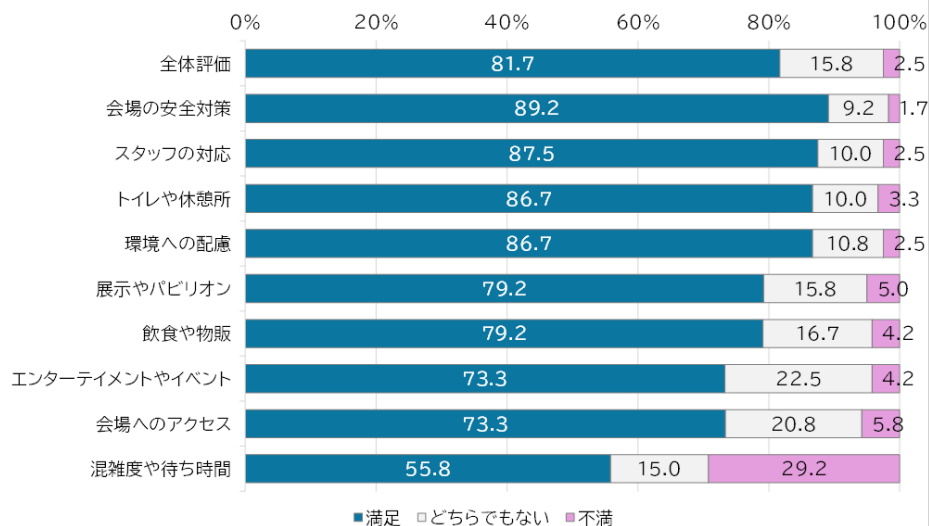
2.6月調査 1ドル=143.6円（2025年6月2日時点）、9月調査 1ドル=147.3円（2025年9月1日時点）

3.両図表とも有効回答者数比

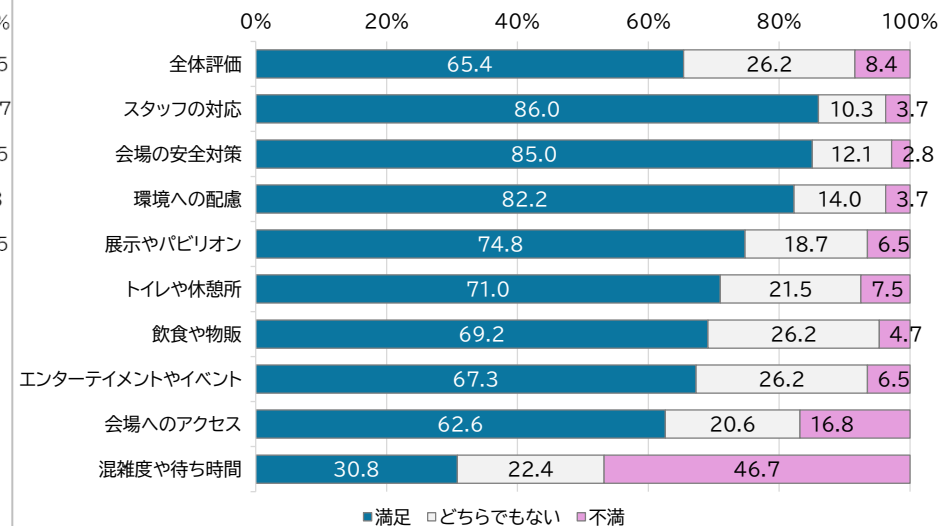
⑩ 大阪・関西万博訪問者の万博の満足度

- 9月調査における全体の評価は「満足」が65.4%、「どちらでもない」が26.2%、「不満」が8.4%となっている。
- 9月調査では、6月調査と比較して、「混雑度や待ち時間」の満足度が25%低下した（30.8%）一方、「スタッフの対応」や「会場の安全対策」、「環境への配慮」への満足度は8割以上と高かった。

【参考】6月調査



9月調査



© Development Bank of Japan Inc.2025

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引等を勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願い致します。本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。当行までご連絡下さい。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず、『出所：日本政策投資銀行』と明記して下さい。

(お問合せ先)

株式会社日本政策投資銀行
◆ 関西支店 企画調査課

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-1-1 淀屋橋三井ビルディング13F／Tel : 06-4706-6455／E-mail : ksinfo@dbj.jp
HP : <https://www.dbj.jp/co/info/branchnews/kansai/index.html>